

難病患者をはじめとする意思疎通の困難な方のコミュニケーションを支援

## 重度障害者意思伝達装置 ファイン・チャット を発売

業界唯一の会話専用機



品名	重度障害者用意思伝達装置
型番	AYL-FC01
名称	ファイン・チャット
カラー	-W(ホワイト)、-B(ブルー)、-P(ピンク)
希望小売価格	300,000円 (税抜)
発売日	2020年11月25日

アクセスエール株式会社は言語および上肢の両方に障がいのある方を対象としたコミュニケーション支援機器「ファイン・チャット」を11月25日より発売します。

ALS、筋ジストロフィー、脊髄小脳変性症をはじめとする難病や、脳性まひ、脳血管疾患、交通事故の後遺症などが原因で、言語と上肢の両方に障害があると、会話や筆談が困難になり、周囲とのコミュニケーションが取りづらくなります。

「ファイン・チャット」は、体のどこかわずかでも動くところを使って言葉を紡ぐことで、ベッドの上や車椅子での外出の際、家族や友人、ヘルパーなどに要望や意思を伝えたりするなど日常生活でのコミュニケーションを支援する機器です。

「ファイン・チャット」の操作は手元の入力スイッチのオン・オフで行えます。キーボードやマウスを使った操作ではありません。身体の自発的に動く部位で入力スイッチを使い、文字を選択することで文章を書くことができます。また、文章の作成・読み上げだけでなく、赤外線学習リモコンを備えた家電製品の操作や呼出ブザーを鳴らすなどの生活を支援する機能も備えています。

開発にあたってはクラウドファンディング「Ready For」で開発資金を募集、2カ月間で約900名/1,200万円を超える支援を受け、今回の発売に至りました。

クラウドファンディング ホームページ：<https://readyfor.jp/projects/chat>

外観はB5サイズの大きさを五十音の文字板と、文章表示用の大型液晶の組み合わせから構成されています。高度な機能を多数備えながら直感的な操作を実現、専用機として開発したことで、家電感覚で取り扱いができて、いつでも電源の入/切が可能かつ、フリーズ等のトラブルもほとんどありません。また、機器の利用者だけでなく、支援者の操作、設定支援にも配慮しました。

「ファイン・チャット」は周囲との簡単なコミュニケーションを希望される方から、パソコン、タブレットなどと連携し、様々な活動を目指す方まで、幅広いニーズに対応し、豊かな自立生活をサポートするための支援機器です。

【アピールポイント】

1. 業界唯一の意思伝達専用機<sup>※1</sup>で、重度障害者の生活をサポート
2. 全ての動作に音声ガイドを搭載し、言語障害、上肢障害に加え視覚障害がある方でも利用可能なインターフェース<sup>※2</sup>を用意
3. 会話のみのシンプルな用途に加え、赤外線リモコンでの環境制御機能、呼出ブザーや他の機器との連携機能も搭載、幅広いニーズに対応

※1 マイコンを使った意思伝達専用装置として業界唯一の専用機

※2 操作には、障害に応じた入力スイッチ(別売)が必要

【お問い合わせ先】

アクセスエール株式会社 TEL:072-646-7260 FAX:072-626-1113

電子メール : [info@accessyell.co.jp](mailto:info@accessyell.co.jp)

ホームページ URL: <http://www.accessyell.co.jp/>

【操作方法】

ファイン・チャットは以下の簡単な操作で使します。

- ①入力スイッチを押すと、本体前面の文字の枠が一定間隔で順次点灯します
- ②選択したい文字の枠が点灯している時にタイミングをあわせて入力スイッチを押すことで入力する文字を選択します。
- ③選択された文字は本体上部の液晶画面に表示されます
- ④この操作を繰り返すことで文章が作成でき、文章を音声で読み上げることもできます。  
また、文章の保存、印刷に加え、文章に対応したQRコードを液晶画面に表示、支援者が読み取ることで文章を周囲の方へ転送するなどの機能も搭載しています。

本体に接続する入力スイッチは、手や足で押す基本的な入力スイッチをはじめ、頬や舌で軽く触れるタイプなど、他社製品も含めて多くのものが対応しています。これらの入力スイッチを適合させることで、様々な障害のある方が利用できます。

## 【主な特長】

### 1. 簡単操作でコミュニケーションが可能

入力したい文字が光っているときに、入力スイッチを押すだけで文章を作成できるため、身体障害が重度な場合でも比較的簡単にコミュニケーションをとることができます。1つの入力スイッチで文章の作成、修正、保存、呼出が行えます。(スイッチは別途購入が必要)。液晶画面の文字の大きさも大、中、小の切り替えが可能で、利用者の状況に合わせて設定することができます。パソコンとは異なり、電源を入れると即座に起動します。

オプションの固定用支持具(別売)を使えば生活シーンに合わせた設置方法を選ぶことができます。

### 2. 家電リモコン機能、ワイヤレスコールなど生活に便利な機能を搭載

リモコンの枠を選択することでテレビ、照明をはじめ赤外線リモコンに対応した家電機器を操作することが可能。信号は60個まで登録できるので、自立した生活のお手伝いができます。

さらに複数の方法で呼出ブザーを鳴らすことができ、ワイヤレスコール(オプション)を接続すれば離れた場所のブザーを鳴らすこともできます。

### 3. 多様な障害に応じた様々な設定項目を用意

スキャン速度(文字の点灯の移動速度)をはじめ障害に合わせた様々な設定を搭載。一人ひとりの身体状況やニーズに合わせて適切な操作方法をご提案できます。

### 4. ニーズに合わせた様々な使い方を提案

市販のパソコン、タブレット等との連携が可能。ご利用者が使う1つの入力スイッチだけでファイン・チャットからパソコンや iPad などのタブレット<sup>※3</sup>の操作も可能で、生活の幅を広げることができます。

※3パソコンやタブレットの方でも別途ハード、ソフトの設定が必要です

### 5. おしゃれなデザインと明るいカラー

「ファイン・チャット」は、従来の福祉機器に見られない、やさしいイメージの丸いフォルムを採用しており、機械の苦手な高齢者やお子様にも抵抗感が無く、お気軽にご使用いただけます。また、液晶のフロントパネルはご利用者の好みに合わせて、3色のカラーバリエーションの中からお選びいただけます。

## 【アクセスエール株式会社の概要】

所在地	大阪府茨木市西駅前町6-22-301
資本金	500万円
代表取締役	松尾 光晴
設立	2020年2月